

吊  
辭

臨安工學協會  
理事長 王正廷

# 吊辞

本日ここに

故佐竹次郎殿の

葬儀を執り行われ

るに当り謹んで

御霊前に哀悼の

言葉を捧げます

君は昭和三十一年一月

日本硫酸工業協会会長

並に日本硫安輸出株式

会社社長に就任せら

れました

当時わが硫安業界は

輸出産業として飛躍

せんとする時期に際

会し日々新たなる難

問題に当面しており

ましたが君はその

明朗闊達なる

御人格をもちまして  
内においては業界各  
社間の協調関係を  
一段と深められ外に  
対しましては有効適  
切な施策を果敢に  
すすめられるほど会  
長として業界発展  
のために貢献すると  
ころまことに大なる  
ものがありました

また同年十月に社団

法人日本化学肥料

輸出振興協会が設

立せられると同時に

初代会長に就任さ

れて日本肥料の海

外普及事業を軌道

に乗せられさらに

中国肥料使節団

を日本に招いて硫安

尿素など大量の肥

料の長期契約の調

印に成功いたしま

したことは今日なお

われわれの記憶に

新なる所であります

今日わが業界の前

途まします険しく

多事ならんとする秋

君のごとき稀にみる

人材を失うに至りま

したことはひとりわが

硫安業界のみなならず  
わが国産業界のため  
誠に痛惜に堪えな  
所であります

われわれはここに

君の御遺志を体し

てまします一致協力

して難局の打開に

邁進することを お

誓いして

吊辞といたします



昭和三十四年十月二十六日

日本硫安工業協会会長

日本硫安輸出株式会社社長

土井正治